外国人緊急人道支援事業(HAMIS) 第2回全体会議

移住者コミュニティのエンパワメント事業

- 外国籍住民のスキルアップと繋がりの強化 -

日本国際社会事業団

International Social Service Japan (ISSJ)

事業目的

1. コロナ禍でセーフティネットが脆弱になっている移住者コミュニティのつながりの維持・強化

2. 日本語力の向上をベースとした移住者のスキルアップ



事業内容

- 1. オンライン日本語レッスン(プライベート、グループ)
- 2. ムスリム女性のための日本語教室(対面/オンライン)
- 3. 家庭学習支援(オンライン)
- 4. 相談支援

支援実績数

	回数	実数	件数
食糧支援	50	70	40
医療費支援	10	6	10
教育支援	360	95	1440

(2021年12月末現在)



1. オンライン日本語レッスン(プライベート、グループ)

目的:就労の安定化・維持・キャリアアップ

対象者:不安定な就業形態にある移住者

新規就労(パートタイム含む)を望む移住者

日本語非識字(会話はできる)状態にある移住者

実施実績:プライベートレッスン10組13名

グループレッスン2組12名

内容:聞き取りい基づいて個別ニーズに対応

PCの活用(文字入力、検索など)に関する内容

参加者の声:

「習った言葉を実際に職場で使ったら、同僚に褒められた」

「会話力にとても大きな変化を感じている」

「職場への電話連絡がスムーズにできた」

「漢字のスキルが上がった。JLPT N3を受験する予定」

「読み書きができるようになったので、車の免許を取りに行っている」

1. オンライン日本語レッスン

わたしは 1995年 ミャンマーから 日本へ きました。わたしは 日本ごを 話すことが できませんでした。ハラルフードのみせが ありませんでしたから 食べ物を 買うのが とてもむずかしかったです。

日本の会社で 日本人の 友だちを たくさん つくったので 日本ごを話すことが できます。今 ISSJ の書き方読み方クラスで べんきょうしているので書き方と読み方ができるようになりました。

わたしは、車のめんきょをとる ためにべんきょうをしています。 きょうしゅうじょに いっしゅう かんに 2回から3回 かよって います。

よみかきがたいへんです。べんきょうは たいへんでも もっともっと がんばってめんきょを とりたいです。

日本語非識字グループの学習者の作文

2. ムスリム女性のための日本語教室(対面/オンライン)

目的: 女性の社会参加と機会獲得(女性の自立)

コミュニティのつながりの確保(孤立の防止)

ポストコロナにつながるスキルアップ

対象者: 社会との繋がりが希薄な子育て期のムスリム女性

パートタイムでの就労を目指す移住女性

実施実績:群馬29人(週2回)、千葉25人(週1回)、広島7人(週2回)

内容:基礎的な日本語を学ぶクラス

やさしい日本語で書かれたニュース等を読むクラス

JLPT受験を目指すクラス

オンラインツール(日本語入力、SNS、検索など)の活用

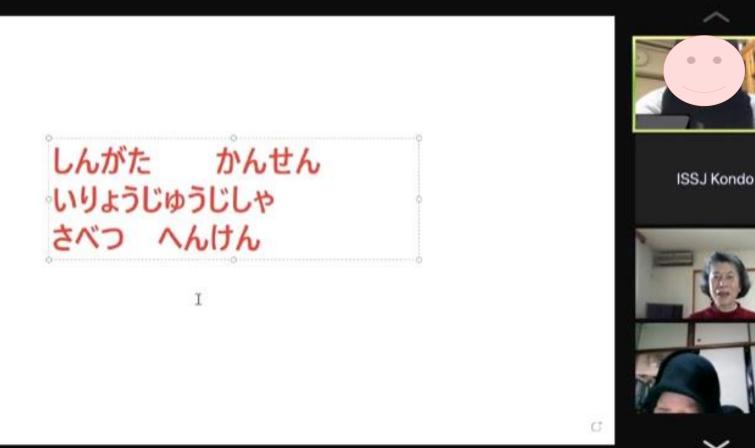
参加者の声:

「家族全員分のワクチン予約や問診票記入ができで嬉しかった」

「旦那さんを待たなくても一人で病院にいけた」

「働いている人の話を聞いて、自分も働きたいと思うようになった」

2. ムスリム女性のための日本語教室



3. 家庭学習支援(オンライン)

目的:家庭学習の機会が十分ではない子どもの支援(連鎖を防ぐ) 家族/コミュニティ外との繋がり、ロールモデルの提供 保護者への情報提供

対象者:親の母語が日本語ではない移住者の子ども

内容:大学生やプロボノによるオンライン学習支援

保護者との定期的な面談

参加者/保護者の声:

「大学生の先生とお話しする時間がとても楽しい。もっと勉強したい」 「大学生の話を聞いて、保育士が将来の夢になった!」 「自分たちではどうしていいかわからないので、今は安心」 「子どもたちが楽しそうに勉強している様子が、とても嬉しい!

4. 相談支援

目的:情報提供に留まらない個別支援体制の確保

コミュニティー全体へのアプローチ

対象者: つながりのあるコミュニティを中心に、移住者全般

内容: 事業を通じてキャッチした生活課題について、個別に相談を受け、必要な支援を提供する

- ・コロナ関連(ワクチン接種、陽性時の対応など)
- ・医療支援(無料低額診療、医療費相談、同行支援など)
- ・食糧支援(2HJとの連携、食糧送付)
- ・各種手続き支援(給付金、公営住宅、保険料減免など)
- ・その他生活相談(家族関係、DV、教育、就労など)

事業実施から見えてきたこと

- コロナによる影響の長期化と移住者コミュニ ティの疲弊
- コミュニティとの関係が希薄な移住者の存在
- 新たなニーズの発見
- 移住者の中の多様性への着目
- ムスリム女性の社会参加意欲の高さ



今後の展開

- 関係性の維持と深化
- ・緊急支援の継続
- 継続的にサポートを続けていける体制の構築

Thank you



〒113-0034 東京都文京区湯島1-10-2 御茶の水K&Kビル3F

電話:03-5840-5711 FAX:03-3868-0415

email: issj@issj.org URL: http://www.issj.org/